



報道機関各位

2015年7月6日

東北大学工学部

## 理工系学部では初の日本人を対象とした 秋入学グローバル入試を導入

東北大学工学部は2017年度から日本人を対象とした**グローバル入試**を導入します。

「世界に開かれた、ワールドリーディングユニバーシティ」として、世界最高水準の研究と教育の場を世界中の全ての若者に提供することを目的に、**工学部機械知能・航空工学科（国際機械工学コース）**において、世界標準言語である英語を用いた教育と研究指導の場を創設します。従来、実績のある留学生を対象とした英語による教育及び研究指導の環境を日本人にも開放し、**英語教育を基盤とした国際共修環境**において将来、世界のリーダーとして活躍する研究者あるいは技術者を育成します。このような若者を選抜する入試としてグローバル入試を実施します。

近年のグローバル化を背景に英語での教育に対するニーズが高まっております。本グローバル入試は、主に**大学入試センター試験を受験したうえで英語で学びたい高校生に加えて、海外高校、国際バカロレア認定校、インターナショナルスクールで学んだ日本人高校生を対象**としており、大学入学後には留学生と共に日本語コースと同一の内容の授業を英語で受けることになります。

また、秋入学で問題となるギャップターム（合格後の4～9月）では、入学後の学習をスムーズにスタートできるよう英語研修、数学物理演習などの**プレ教育**を実施する予定です。

### 【グローバル入試の特徴】

#### 1. 日本人対象入試（仙台で実施）

##### ・グローバル入試 I 期（2月実施）

大学入試センター試験成績又は国際バカロレア資格、出願書類の内容、英語（TOEFL/TOEIC 等）、小論文試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定

→主として日本国内の高等学校等卒業、卒業見込みの者を対象

##### ・グローバル入試 II 期（6月実施）

国家統一試験（SAT、IB 等）の成績、出願書類の内容、英語（TOEFL/TOEIC 等）、小論文試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定

→主として海外の高等学校等卒業、卒業見込みの帰国生徒を対象

※選抜方法の詳細は、平成29年度入学者用入学者選抜要項でご確認ください。

#### 2. グローバル入試合格者にギャップターム（合格後の4～9月）プレ教育を準備

（英語研修と、数学物理準備教育（集中合宿型と通信教育（ビデオ教育を含む）の併用）

本件に関するお問い合わせ先： 東北大学工学部教務課入学試験係（電話） 022-795-3188

# グローバル入試の位置付けと英語コースカリキュラムの特徴



日本人を対象としたグローバル入試  
(新設)

2月 グローバル-I期

6月 グローバル-II期

留学生を対象とした従来からの入試

3月 IMAC-I期

6月 IMAC-II期

H23～H27までの  
入試実績

- 受験者: 202名
- 合格者: 73名
- 入学者: 62名  
(辞退率: 15%)
- H27は海外12ヶ国  
で入試を実施

4月～9月 プレ教育: 英語研修, 数物演習⇒入学時基礎学力の均質化

10月 一斉入学: 国際共修型国際機械工学コース

完全英語教育 (日本語コース (工学部機械知能・航空工学科) と同一内容)

1. Quarter制カリキュラム (同一科目2回/週, 8週間で単位取得)  
(I期:10-11, II期:12-1, III期:4-5, IV期:6-7,  
2-3, 8-9はインターンシップ, 短期留学等に活用が可能)
2. 日本語カリキュラムとの相互交流
  - 1) 卒業研究は日本語コースと共修
  - 2) 日本語コース学生も英語講義受講可 (一部必修化も検討)
  - 3) 日本語講義も一部受講可 (一部必修化も検討)

※コースの詳細は検討中のため上記内容は変更される場合もあります。

早期卒業制度  
(3.0, 3.5年)  
(日本語コースと  
同一基準)

大学院: 完全英語コース (IMAC-G): International Mechanical and Aerospace Engineering Graduate Course)